

社会技術革新学会 第4回学術総会

日時：2010年9月30日(木) 10:00～18:00

会場：お茶の水女子大学 共通講義棟2号館

(東京都文京区大塚 2-1-1)

地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅 徒歩 8分 / 有楽町線「護国寺」駅 徒歩 10分

※アクセス <http://www.s-innovation.org/map2.html> (南門からの入構が便利です)

《プログラム》…詳細は次ページ

10:00 開会 (9:30 受付開始)

10:00 奨励賞2010伝達式

10:35 口頭発表

「イノベーションが導く事業展開に関する事例研究

(米国石油精製業の事例から)」

「イノベーションが導く事業展開に関する事例研究②

—ポリシーを研究所に具現化し、新たなビジネスを創り出す—

「リサイクルの実績から見た課題と成功例」

「ケミカルズもの創りにおける知の活用と人材育成」

12:30 昼食休憩

13:10 特別講演 「真の知財立国に向けた制度改革のあり方

～対中国戦略を中心とした日本のグローバル戦略～

日高東亜国際特許事務所 日高 賢治 氏

14:55 口頭発表

「知財活動の経験と課題について(実際の事例を交えて)」

「中国の日系化学工場における現場管理とローカル化の試み」

「イノベーションが導く事業展開に関する事例研究③

—ポリシー・イノベーションが拓く、規範機能提案型ビジネス実現への道—

「高粘度の新しい測定法とその制御・工業化

—チーズ製造プロセスへの利用—

「化学企業における製品安全問題の戦略的活用」

(注)口頭発表の表題、発表順序などは変更する場合があります

★参加登録：[事前登録制] 会員以外の方も参加歓迎

★参加料：社会技術革新学会の会員は無料、会員外の方は実費として1,000円負担。

(意見交換会費用は会員、非会員ともに1,500円。)

★参加申込み：①参加者氏名、②所属(勤務先など)、③意見交換会参加有無を明記のうえ、

E-mailにて学会事務局にご連絡ください。E-mail：jim2@s-innovation.org

後日、参加証を送ります。

詳細はホームページ <http://www.s-innovation.org/> でも確認できます。

社会技術革新学会

TEL:03-5978-5096 Mail: jim2@s-innovation.org

HP: <http://www.s-innovation.org/>

第4回学術総会予定プログラム

2010年9月30日(木)

社会技術革新学会

09:30 受付開始

発表 No.	時間	
開会挨拶	10:00~10:05	学会長
	10:05~10:30	奨励賞(2010)伝達式
1	10:35~11:00	○須藤 繁(国際開発センター エネルギー・環境室) 「イノベーションが導く事業展開に関する事例研究」 (米国石油精製業の事例から)
2	11:05~11:30	○山田 一仁(明治大学大学院)、増田 優(お茶の水女子大学大学院) イノベーションが導く事業展開に関する事例研究② —ポリシーを研究所に具現化し、新たなビジネスを創り出す—
3	11:35~12:00	○服部 道夫(化学工学会 SCE・Net) リサイクルの実績から見た課題と成功例
4	12:05~12:30	○川瀬 進(綜研化学株式会社) ケミカルズもの創りにおける知の活用と人材育成

12:30~13:10 昼食休憩

特別講演	13:10~14:50	日高 賢治(日高東亜国際特許事務所) 真の知財立国に向けた制度改革のあり方 ～対中国戦略を中心とした日本のグローバル戦略～
5	14:55~15:20	○高嶋 清洲(綜研化学株式会社) 知財活動の経験と課題について(実際の事例を交えて)

15:20~15:35 休憩

6	15:35~16:00	○齋藤 興司(化学工学会 SCE・Net) 中国の日系化学工場における現場管理とローカル化の試み
7	16:05~16:30	○山田 一仁(明治大学大学院)、増田 優(お茶の水女子大学大学院) イノベーションが導く事業展開に関する事例研究③ —ポリシー・イノベーションが拓く、規範機能提案型ビジネス実現への道—
8	16:35~17:00	○種谷 真一(化学工学会 SCE・Net) 高粘度の新しい測定法とその制御・工業化 —チーズ製造プロセスへの利用—
9	17:05~17:30	○永里 賢治(東京工業大学大学院) 化学企業における製品安全問題の戦略的活用
	17:35~18:00	研究会活動報告(事件事例研究会)
閉会挨拶		学会長

※氏名下線は学会の会員

意見交換会 18:00~(於 大学食堂)